
リリカルなのはSin ~忘却のストレイシープ~

這い寄れ!混沌

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

リリカルなのはS i n ｾ 忘却のストレイシープ

【Nコード】

N7224X

【作者名】

這い寄れ！混沌

【あらすじ】

ここに、筆跡を記す。

擦れきった運命と、それに抗う少女の話。

無くしたものを得ようとする、ある一人の男の話。

どうかこの物語が、幸せな結末を迎えられるように。

私は、ここに筆跡を残す。

プロローグ

「……！！しつかりしろっ！！おいっ……！！」

……誰……？
呼んでる……？

「畜生っ！！何で！？何でお前がっ！！」

悲しい……声だな……。
何か……良くない事でもあったのかな……？

「っ！！しつかりして！！」

「ちゃん！ダメや！！諦めたらあかんっ！！」

他にも……誰か居るの……？
皆、叫んでる……。
そう言えば……体、重いな……。
目も、霞んじやって……よく見えない。

「なあ……俺を置いてく気が……？」

一番近くから聞こえてきたのは……男の人の声……かな……？

涙声になつて……掠れてる……。

私……この人に、抱きかかえられてる……？

嫌な気分じゃないな……それに、何だか暖かい……でも、私は寒いな……どんどん冷たくなってく……。

「俺のせいだ……俺がつ……俺がもつとしつかりしてればっ！！」

そんなに……自分を責めちゃだめだよ……？

よく解らないけど……あなたにそんな思い、して欲しくないよ。

ほら……涙拭いて……？

「……っ」

あれ……？手……真つ赤だ……。

怪我……してるの……？

手……握ってくれてるの？何だか……手の感覚が無いよ……。

何か……眠くなってきたな……。

少し……寂しい……。

でも……起きたら……また……会えるよね……？

）

「……んう……」

……眠い。

寝起きっていつつもうだ。意識がハッキリしてなくて、こう、頭は半分寝てるみたいだ。だから朝は苦手かな……。

「ん~~~~」

身じろぎながら腕を伸ばして、まだ寝ぼけ気味の体を解していく。ついでに、ぼやけてる視界を擦ってはつきりさせた。

「……あれ？」

そこでふと、疑問に思った。

擦った手の甲が濡れていた。何故？どうして？

「私・・・泣いてた・・・？」

改めて顔を触ってみたら、結構濡れてる。さっき見てた夢、そんなに悲しかったのかな・・・？

「・・・どんな夢だったっけ？」

さっきまで見ていた夢の筈なのに、ほとんど覚えていない。思いだそうとしても、頭の中は霞が掛かったみたいに曖昧だった。

ただ覚えてるのは、叫び声と、誰かの顔がボンヤリと映ってた事だけ。

後は、心の中に残った妙な感覚。忘れたくない、忘れてはいけない様な、大事な物を失くしたような感覚だった。

「まあ、いいや。顔洗おうっと」

ベットから出て、洗面所へ向かうべくドアへ。

その頃にはもう、夢の事なんてすっかり忘れていた。

ここから、私　　高町なのはの話は始まる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7224x/>

リリカルなのはSin ~忘却のストレイシープ~

2011年10月19日03時10分発行